



1. 異文化を学んでみよう!
2. グループ紹介  
「悠学の会」映像グループ
3. 生涯学習 この人に聞く  
マルチに活躍! 増村一郎さん
4. ふちゅう東西南北  
ウォーキングマップを歩く

企画・編集:  
府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」



# 2019~2020 はチャンス!! 異文化を“チョコッと”学んでみよう!

人生 100 年時代、何かを始めるなら今!  
ラグビーワールドカップ 2019、東京 2020 オリンピック・パラリンピック(自転車ロードレース、バドミントン)の会場となる府中市と調布市。外国の方の来訪も増えることでしょう。これは、異文化を学ぶ“生涯学習”を始めるチャンス。ここでは、その手掛かりになるヒントをいくつかご紹介しましょう。(写真提供: 府中市政策課)



## ヒント1 まずは 気になる国を調べよう!

ラグビーワールドカップ 2019™ では、府中市がイングランドとフランスの公認キャンプ地になりました。味の素スタジアムで行われた開幕戦は日本対ロシア、翌日フランスはアルゼンチンと対戦しました。東京 2020 では、府中市はオーストラリアとオーストラリアのホストタウンです。  
このように、今まで遠かった国が身近に感じられることが多くなるこの2年。気になった国の文化を学んでみてはいかがでしょうか。



「イングランドとイギリスの違いは?」「フランスチームにアフリカ系の選手が多いのはなぜ?」など、素朴な疑問をインターネットや図書館で調べてみましょう。歴史や文化がわかり、異文化理解の糸口になります。



## ヒント2 異文化交流イベントに参加しよう!

### 《府中国際交流サロンのイベント》

府中市には、5000 人を超える外国人居住者がいます。その支援を行うのが「府中国際交流サロン」。ここでは、外国人と市民との交流にも取り組んでいます。毎月第一土曜日には「英会話カフェ」が開かれ、12 名定員ですが英語で府中在住の外国人と会話が楽しめます。お国の話がたっぷり聞け、異文化の学びにはぴったりです。12 月には、市民との文化交流を目的に、「府中国際交流サロンの集い」がルシーニュのバルトホールで開かれます。各国の料理を囲んでの交流の場で、民族舞踊や歌などの発表もあるようです。今まで知らなかった国の文化を知る良い機会になりますね。

### 《東京外国語大学の講座・学園祭》

府中市の東、朝日町にある東京外国語大学。外国の文化を知るのには、格好の拠点です。オープン講座には「外国人との異文化交流の秘訣」「映画で触れるウルドゥー文学・インドイスラーム文化」等の教養講座もあり、語学の学び以外にも何かと頼りになる大学です。  
11 月には学園祭「外語祭」があり、30 か国もの料理が食べられます。留学生の民族舞踊の発表などもあり、異文化を知って楽しむチャンス! 府中駅からちゅうバス(朝日町ルート)で行くことができますので、ぜひ、訪ねてみましょう。

